



▼見物客におもてなしをする「キンモクセイ保存会」の皆さん



地元の麻生原区（奥村大助区長・50世帯）で結成された「麻生原キンモクセイ保存会」の皆さんによるお接待では、訪れた見物客に栗などの秋の味覚が振舞われました。

熊本市から訪れた70代の夫婦は「お接待に温かみを感じました。栗が甘くてとてもおいしかったです。また来ます」と笑いながら感想を述べました。

優しい香りが漂う

国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」

9月下旬、麻生原の国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」が開花しました。

大きさは日本一と言われる「キンモクセイ」は、昭和9年に国が天然記念物に指定。麻生原居屋敷観音の境内に茂った大樹で、樹高18m、目通りの周りは3mあります。地上から4mのところまで3支幹に分かれています。

毎年、秋の彼岸ごろに淡い黄色の花を付けて独特な香りを放つ「キンモクセイ」は、10月はじめに満開を迎え、見物客をかわいらしい花と優しい香りで楽しませました。

水泳で九州大会に出場

仲原乙葉さん（中横田区・甲佐中2年）

9月22日（土）・23日（日）鹿児島市で、第50回九州ジュニア水泳競技大会が開催され、仲原乙葉選手（中横田区・甲佐中2年）が出場しました。

仲原選手は、13～15歳の部の200m・400m自由形に出場。400m自由形で7位となりました。

仲原選手は「練習にしっかり取り組んで、いろんな大会で上位に入れるようにがんばりたいです。そしていいタイムを出してコーチや親に恩返しをしたいと思います」と話しました。



▲400m自由形で7位となった仲原選手



◀町生涯学習センターで開催されたコンサート

音楽を楽しむ秋の夕べ

10月20日（土）JAZZ コンサートを開催

10月20日（土）町生涯学習センターで、「オータムJAZZコンサート」が開催されました。

同コンサートは、同センターの自主文化事業として、町教育委員会が主催。

県内で活躍するサクソフーズ奏者の中田博さん、ピアノ奏者の岡崎香織さん、ボーカルの薛（せつ）江里子さんの3人が出演し、ジャズの名曲やミュージカル映画曲などを演奏。来場した約90人が響き渡るジャズの音色と歌声を楽しみました。

来場した50代女性は、「音楽はもちろん、トークもとても楽しかったです」と笑顔で話しました。

『蒙古襲来絵詞』を読む

第13回『新甲佐町史』歴史研修会を開催

10月20日（土）町生涯学習センターで、第13回『新甲佐町史』歴史研修会が開催されました。

同研修会は、平成25年刊行の『新甲佐町史』を用いて、本町の今と昔を考え成り立ちを追うことを目的に、町教育委員会が主催。

今回は「蒙古襲来絵詞を読んでみよう」と題し、元県立美術館副館長の大倉隆二さんが講演。約40人が受講し、甲佐神社に奉納されたとされる『蒙古襲来絵詞』が作られた意義と竹崎季長の製作意図について学びました。



▲町生涯学習センターで開催された新甲佐町史歴史研修会



▲町生涯学習センターを出発する参加者たち

触れ合いと交流の12^キ□

10月12日（金）甲佐町ナイトハイクを開催

10月12日（金）、甲佐町ナイトハイクが開催されました。青少年の育成と心身の鍛錬を行うとともに、健康増進、異世代交流、また家族の触れ合いを深めることを目的に、甲佐町青少年健全育成町民会議（奥名克美会長）と町教育委員会が主催。町生涯学習センターを発着とし、午後7時に出発。仁田子の益城橋を渡って美里町の二俣橋で折り返し、西寒野と緑町にまたがる日和瀬橋を渡って戻る約12^キのコースを約170人が歩きました。

初めて参加した10代の女子は「友だちとたくさん話ができました」と感想を話しました。

豊永康法さんに感謝状授与

退任人権擁護委員に対する法務大臣感謝状伝達式



▲法務大臣感謝状の伝達を受ける豊永さん（左）

10月10日（水）町役場において、10月1日付けで退任された人権擁護委員の豊永康法さん（横田区）に対して法務大臣感謝状伝達式が行われました。

豊永さんは人権擁護委員として2期6年にわたり活動にご尽力され、小・中学生への人権啓発などに積極的に取り組まれました。

伝達式では、奥名克美町長の立ち会いのもと、熊本地方法務局の緒方登志光人権擁護課長より感謝状が伝達され、熊本人権擁護委員協議会の井口誠一会長が「長い間お世話になりました。子ども人権委員としてだけでなく、かみましき人権フェスタでも主体となって活動していただきました。今後でも指導いただければ」と長年の功績を称えました。

豊永さんは、これまでの活動を振り返って「やりがいのある活動を通して多くのことを学ばせていただきました。今後の日常生活でも人権の大切さや差別意識に気を配っていきたいです」と感想を語りました。